資料No②

● 「財政健全化集中取組期間」　取組の全体像

現在地

目標設定 → 可視化 → 立案 → 実行 → 検証

① 目標設定

■ 基本的な考え方

中長期的に見て、
一定の財政調整基金を確保しつつ、
単年度の収入と支出のバランスを
確保する。 ※行政改革大綱2022抜粋（P7）

■ 成果指標

① 実質単年度収支を黒字化する。
（計画期間の各年度決算）

② 財政調整基金を22億円確保する。
（令和８年度末時点）
※令和９年度予算計上額を除く。

③ 減債基金を12億円確保する。
（令和８年度末時点）
※令和９年度予算計上額を除く。

② 方策と取組内容を可視化

● アクションプラン

「行政改革大綱2022」に掲げる方策を実行するための庁内マニュアル
推進体制→立案方法→方針決定→実行→検証

● 事業レビュー対象一覧

- **聖域を設けずあらゆる分野を対象とする**
- **ロジックモデルで作成**

① 推進チームによる選定
② 改善提案を全職員から募集
③ 日々の仕事を通じて洗い出される課題
（随時追加）

※ 事業レビュー対象の選定方法は、検討中（3/5現在）

■ 分野ごとの取組成果を検証

	成果
1　○○○○○○○	●●
(1)　××××××××	●●
(2)　××××××××	●●
2　□□□□□□□□□□	●●
(1)　××××××××	●●
3　□□□□□□□□□□	●●
⋮	

■ 実行*Action*

③ 取組を立案

立案 → 実行 → 検証 → 立案

! *Point*
- 当事者意識をもった立案
- 職員の意識改革が必要
- 前向きな創意工夫

! *Point*
市民へのていねいな説明

④ 改善を実行

⑤ 成果を検証

! *Point*
取組成果を**数値**で検証して
フィードバック

共有（行財政改革推進本部会で報告）